

船舶事故等調査報告書（軽微）

1	船舶事故	計	54件
2	船舶インシデント	計	6件
		合 計	60件

平成22年11月26日

運輸安全委員会

船舶事故等調査報告書（軽微）一覧

- (函館事務所)
- 1 LNG運搬船 NORTH PIONEER 引船
さくら衝突
- (仙台事務所)
- 2 旅客船しおじモーターボート有幸
丸衝突
- 3 漁船きんきん丸転覆
- 4 漁船第七成田丸運航不能（機関損
傷）
- 5 貨物船第六進和丸運航不能（機関
損傷）
- 6 漁船明海丸定置網損傷
- (横浜事務所)
- 7 貨物船わゆう丸乗揚
- 8 漁船真弓丸転覆
- 9 モーターボートとびしま乗揚
- 10 貨物船第八十八鳳生丸乗揚
- 11 モーターボート THETIS 定置網損
傷
- 12 漁船新幸丸衝突（防波堤）
- 13 貨物船 GLORY CRYSTAL 漁船第二十
八清豊丸衝突
- 14 液体化学薬品ばら積船法竜丸定置
網損傷
- 15 液体化学薬品ばら積船第六興洋丸
定置網損傷
- 16 液化ガスばら積船エネルギーフロ
ンティア漁船名徳丸衝突
- 17 油タンカー官正丸油タンカー第五
芝浦丸衝突
- 18 旅客船 SUN PRINCESS 引船天城丸
衝突
- 19 液体化学薬品ばら積船徳栄丸貨物
船第七進和丸衝突
- 20 砂利運搬船第三十八芸予丸乗揚
- 21 漁船第二成怡丸モーターボート深
井衝突
- 22 作業船四海丸台船（船名なし）漁
船第11大観丸衝突
- 23 貨物船 WEAL POS 乗揚
- (神戸事務所)
- 24 油タンカー第六竹丸衝突（岸壁）
- 25 貨物船第十一朝日丸乗揚
- 26 液体化学薬品ばら積船天祐丸乗揚
- 27 押船第七十八栄伸丸起重機船78
栄伸号乗揚
- 28 貨物船海豊丸衝突（岸壁）
- 29 旅客船高速いえしま乗揚
- (広島事務所)
- 30 漁船正栄丸漁船戎丸衝突
- 31 旅客船祥光運航阻害
- 32 ヨットホワイトイーグル漁船孝福
丸衝突
- 33 漁船第五十八開洋丸乗揚
- 34 貨物船千陽丸乗揚
- 35 貨物船日麟丸油送船盛運丸衝突
- 36 旅客船しおかぜ乗揚
- 37 漁船吉祥丸モーターボート DEODEO
衝突
- (門司事務所)
- 38 押船第十八幸洋丸台船第三幸洋乗
揚
- 39 貨物船菱和丸乗揚
- 40 貨物船福吉号乗揚
- 41 引船くにさき丸乗揚
- 42 貨物船親力丸乗揚

- 43 貨物船第三十一大昭丸乗揚
- 44 押船千恵丸起重機船千恵号乗揚
- 45 漁船第五春日丸運航不能（機関損傷）
- 46 押船ジェイケイバージJK-1乗揚
- 47 漁船第六泉宝丸運航不能（機関損傷）
- 48 貨物船光保丸乗揚
- 49 貨物船第二ゆたか丸漁船海皇丸漁具損傷
- 50 貨物船興陽丸乗揚
- 51 砂利運搬船松陽丸乗揚
- 52 漁船豊福丸乗揚
（長崎事務所）
- 53 砂利採取運搬船第八金栄丸運航不能（機関損傷）
- 54 押船第三十六日の出丸バージ第三十八日の出丸乗揚
- 55 貨物フェリー睦丸乗揚
- 56 漁船第一源福丸漁船第二十一丸繁丸衝突（漁具）
- 57 貨物船東央丸乗揚
（那覇事務所）
- 58 プレジャーボートいずみ浸水
- 59 警備艇しゅれい乗揚
- 60 旅客船ニューくだかⅢ衝突（栈橋）

船舶事故等調査報告書

平成22年10月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第280号	
事故等種類	定置網損傷	
発生日時	平成21年11月7日（土） 19時00分ごろ	
発生場所	千葉港葛南区 千葉県市川市千葉港市川第1号灯浮標から真方位259° 1,530m付近（概位 北緯35°38.0′ 東経139°57.5′）	
事故等調査の経過	平成21年11月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 船船番号、船舶所有者等 乗組員等に関する情報	
死傷者等	なし	
損傷	本船 プロペラ1枚曲損 定置網 のり網5枚損傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか2人が乗船し、マリーナに帰航するため約18～20ノットの速力で千葉港葛南区の三番瀬付近を東進中、平成21年11月7日19時00分ごろ、定置網に進入し、同網をプロペラに巻き込んで航行不能となった。 本船は、船長が海上保安庁及びボートレスキューサービス（BAN）に通報し、BANの救助船にえい航されてマリーナに帰港した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北東、風力 2、視界 良好 海象：海面 穏やか	
その他の事項	船長は、昼間、定置網の近くを航行した経験があったが、GPSに定置網の範囲を入力していなかった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、千葉港葛南区の三番瀬付近を東進中、船長が、GPSに定置網の範囲を入力していなかったため、定置網に接近していることに気付かず、定置網に進入してプロペラに網を巻き込み、航行不能になったものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、本船が、千葉港葛南区の三番瀬付近を東進中、GPSに定置網の範囲を入力していなかったため、定置網に進入したことにより発生したものと考えられる。	